

【浜田港の長期構想について】

浜田港の港湾計画は、平成 9 年 3 月港湾審議会第 162 回計画部会において、おおむね平成 18 年を目標年次として改訂されています。

この改訂では、物流機能の一層の充実を図るため、既に建設中であった 55,000 t 岸壁及び-7.5m 耐震強化岸壁がある福井ふ頭と、背後で計画されていた山陰道（高速道路）とを直結する臨港道路福井 4 号線の新規計画や、大型船舶の安全な入港を確保するための防波堤の配置などの計画変更を行っています。

以降今日までの間に、平成 11 年の 55,000 t 岸壁及び耐震強化岸壁完成、平成 13 年の韓国とのコンテナ船就航、平成 20 年のロシアとの RORO 船就航、平成 26 年の臨港道路福井 4 号線着工など、港の機能整備が着実に進められてきました。

一方、浜田港をとりまく状況は、公共事業の縮小や、平成 20 年 9 月のリーマンショックに起因した世界同時不況、近年拡大を続けるアジアマーケットを中心とした海上輸送貨物量の増加やそれにとまなう船舶大型化、あるいは平成 27 年 T P P 協定の大筋合意による貿易自由化、また電力自由化によるバイオマス発電の増加、など、多様な変動が起きており、本港が担うべき役割も変化してきています。

また、我が国では人口減少問題が大きな課題となっており、国において「地方創生」が最重要課題として位置づけられ、本県においても、平成 27 年 10 月に「まち・ひと・しごと創生島根県総合戦略」を策定し、地域産業の振興、観光の振興、移住・定住の推進といった取り組みを柱に据え、これらを支える社会資本整備を進めていくこととしています。

このような状況を踏まえて、浜田港の担うべき役割を今一度整理し、長期的視点（20～30 年後）に立った港湾整備の主要施策を検討し、次期港湾計画の改訂に資するための長期構想を策定するものです。

浜田港長期構想（案）概略版

● 背景・主旨

島根県では、浜田港に対する諸要請と浜田港が今後果たすべき役割などを踏まえ、長期的視点に立った総合的港湾空間の形成とそのあり方について検討を行い、次期港湾計画の改訂に資するための長期構想を策定している。浜田港の将来像及び基本戦略、主な施設整備を長期構想において、次のとおり提案している。

● 将来像及び基本戦略

		将来像	基本戦略
物流	戦略1	県西部を中心とした 背後圏域の産業を支え、 働く場の礎となる浜田港	福井地区の沖合展開による物流機能の強化
	戦略2		新規需要の受け皿としての長浜地区の活用 (エネルギー関連)
交・生 活	戦略3	自然や伝統文化に彩られた 県西部に人を呼び込み、 賑わいを創出する浜田港	漁港との連携による大型客船の寄港促進
	戦略4		港湾活動と周辺環境の調和による 快適な生活環境の確保
防災	戦略5	最悪の事態を避け、 企業活動の継続・安心な 暮らしを維持する浜田港	港の防災機能の向上
	戦略6		港内環境改善による災害時におけるリスク回避

①基本戦略の具体的な取り組み（物流面）

戦略1 福井地区の沖合展開による物流機能の強化

福井地区の沖合展開による、大型船舶に対応した係留機能の強化や、荷捌き・保管機能の充実、国内定期航路の就航、集貨対策の推進、港と工業団地の接続強化の推進



施策	取組内容	取組時期	地区
1 大型船舶に対応した係留機能の強化	大水深岸壁の整備及びバース再編	短期～長期	福井
	荷役機械の大型化	短期	
	上屋の増設	短期～中期	
	埠頭用地、港湾関連用地の確保	短期～中期	
	新規ニーズに応じた保管設備の整備	中期～長期	
3 国内定期航路の就航	国内定期航路化に向けた試験運航	短期～中期	福井
	国内定期航路の就航	中期～長期	
	既存航路の活用促進	短期～中期	
4 集貨対策の推進	新規取組への支援(共同配船、LCL、農水産品、新規航路)	短期～長期	福井
	「研究会※」を活用したポートセールスの強化、中小企業等の支援	短期～長期	
5 港と工業団地の接続強化	工業団地と接続する道路の整備	短期～長期	福井

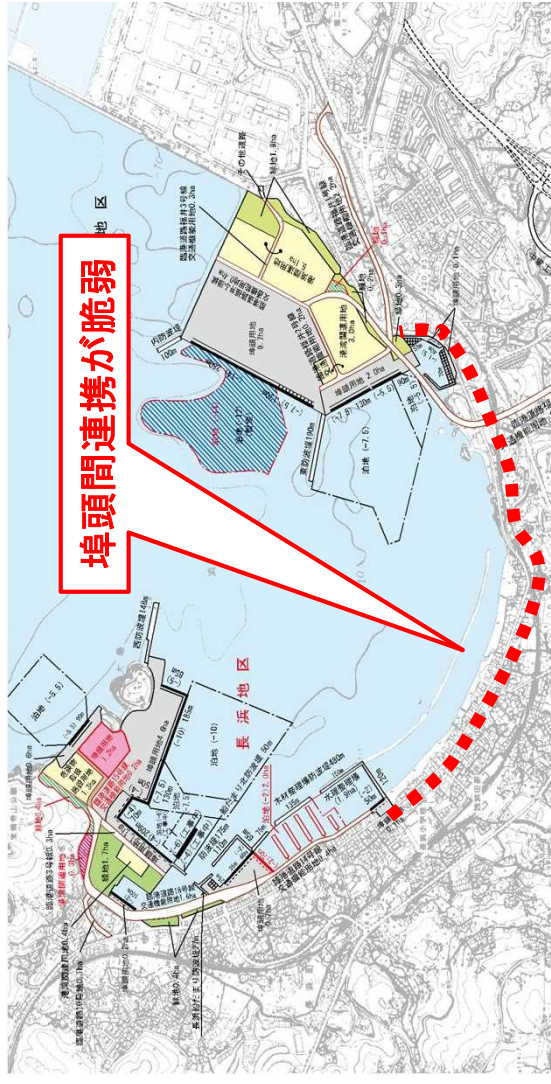
※島根県西部から出雲、広島県北部に至る広域的な産学官金64団体の組織する「浜田港拠点化形成研究会」

[取組時期] 短期：～5年、中期：5～15年、長期：15～30年

②基本戦略の具体的な取り組み（物流面）

戦略2 新規需要の受け皿としての長浜地区の活用（エネルギー関連）

長浜地区の施設活用による、新規需要やエネルギー関連貨物取扱拠点の形成、高速道路へのアクセス機能向上の推進



施策	取組内容	取組時期	地区
1 新規需要や エネルギー関連貨物 取扱拠点の形成	施設活用による新規需要への対応	短期～中期	長浜
	危険物取扱施設用地の利用転換	短期～中期	
	埠頭用地の確保	短期～中期	
	海底資源調査基地としての活用	短期～中期	
	海底資源輸送基地の整備	中期～長期	
2 高速道路への アクセス機能の向上	福井地区と接続する臨港道路の整備	短期～中期	長浜

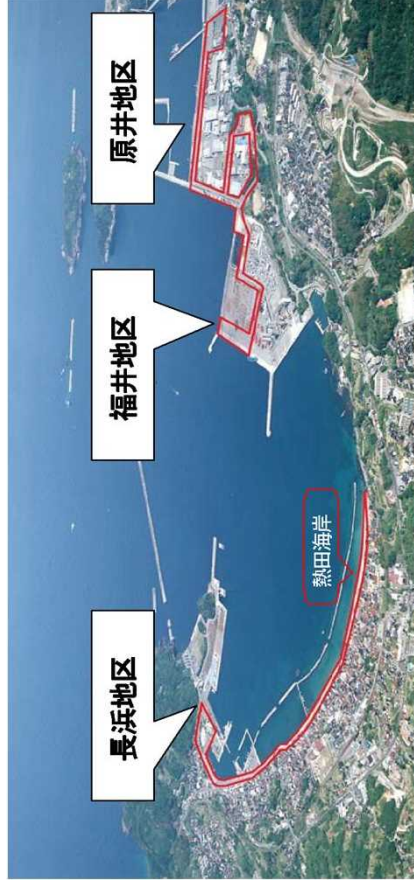
[取組時期] 短期：～5年、中期：5～15年、長期：15～30年

③基本戦略の具体的な取り組み（交流・生活面）

戦略3 漁港との連携による大型客船の寄港促進

大型客船の受入環境の充実、伝統文化を活かしたおもてなしの推進

みなとオアシス浜田(H28.2.27登録)



大型客船の受入環境整備



「飛鳥II」の寄港状況

平成26年9月

「みなとオアシス浜田」全体エリア図

	施策	取組内容	取組時期	地区
1	大型客船の受入環境の充実	物流連続バースを活用した係留延長の確保とCIQ機能の充実	短期～長期	福井
		しまねお魚センター等と接続する動線の整備 「みなとオアシス」や「研究会※」を活用した みなとまちづくりの推進	短期～中期	
2	伝統文化を活かしたおもてなし	石見神楽等による歓迎イベント開催 背後圏域への観光誘客(世界遺産、文化遺産)	短期～長期	福井、長浜
			短期～長期	福井

※島根県西部から出雲、広島県北部に至る広域的な産学官金官64団体が組織する「浜田港拠点化形成研究会」

[取組時期] 短期：～5年、中期：5～15年、長期：15～30年

④基本戦略の具体的な取り組み（交流・生活面）

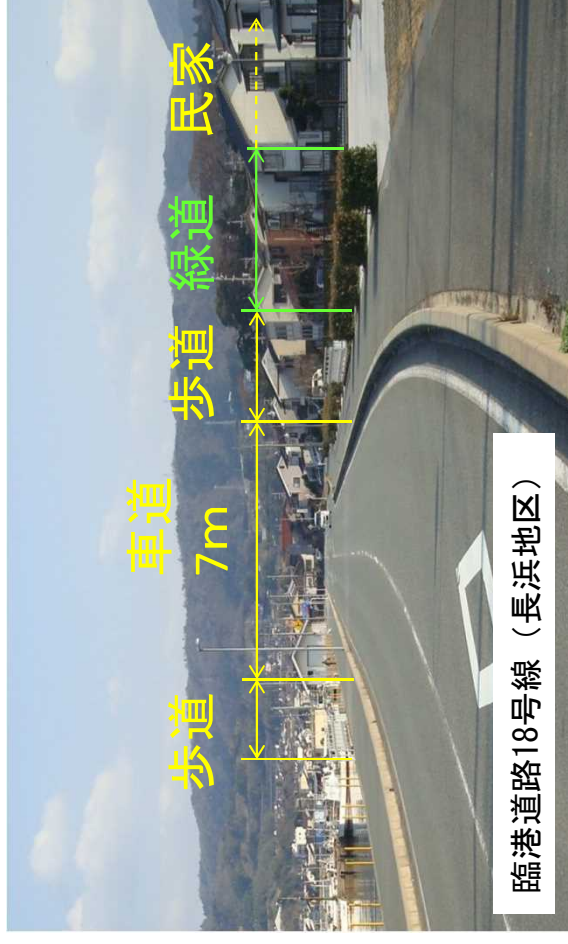
戦略4 港湾活動と周辺環境の調和による快適な生活環境の確保

港湾活動に伴う環境への影響の低減、港湾関連交通の適正分離の推進

緩衝緑地の整備（福井地区）



適正分離の例（長浜地区）



	施策	取組内容	取組時期	地区
1	港湾活動に伴う環境への影響の低減	緩衝緑地の整備	短期～中期	福井
2	港湾関連交通の適正分離	臨港道路における緑道の確保	短期～中期	福井～長浜間
		海岸環境の整備と活用	短期～中期	福井～長浜間
3	地域住民の活動の場づくり	水面整理場の新たな活用策の検討	短期～長期	長浜
		官民一体となった学習の場の創出	短期～長期	福井～長浜間

[取組時期] 短期：～5年、中期：5～15年、長期：15～30年

⑤基本戦略の具体的な取り組み（防災面）

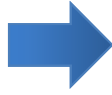
戦略5 港の防災機能の向上

大規模地震対策の強化の推進

浜田港・三隅港BCP(事業継続計画)
の策定スケジュール

協議会設立、港湾BCPの概要、
港湾BCP策定までの進め方
(被害想定、策定項目、スケ
ジュール)

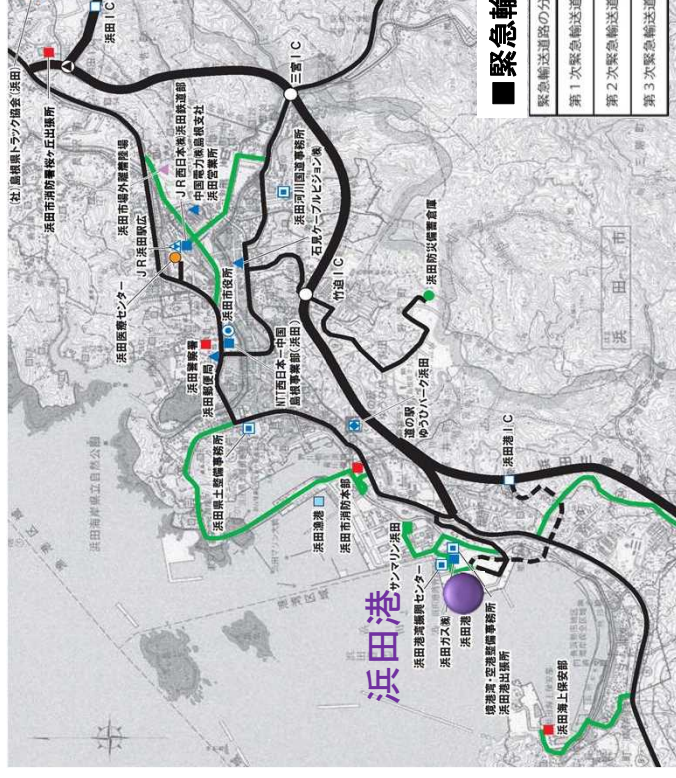
H28年2月12日
第1回協議会



目標、目標復旧時間、方針・対
応計画の設定協議を行い、浜田
港・三隅港BCP(事業継続計画)を
策定

H28年7月25日
第2回協議会

緊急輸送道路ネットワーク計画図



■防災拠点凡例

拠 点 の 分 類	記 号		
	1次	2次	3次
A 県庁舎	●	○	□
B 市役所・町役場庁舎	●	○	□
C 道路・空港・港湾管理庁舎	●	○	□
D 消防・警察・自衛隊・海上保安庁	●	○	□
E 空港・港湾	●	○	□
F ヘリポート	●	○	□
G インターチェンジ	●	○	□
H SA・PA・道の駅・鉄道駅前広場	●	○	□
I 広域防災拠点・集積備蓄基地	●	○	□
J 医療機関	●	○	□
K 災害応急対策・復旧拠点	●	○	□
L その他 (ライフライン関連機関 等)	●	○	□

■緊急輸送道路凡例

緊急輸送道路の種類	記 号	備 考
第1次緊急輸送道路	— (--- 事業中)	高規格幹線道路
第2次緊急輸送道路	— (--- 事業中)	一般国道・県道
第3次緊急輸送道路	— (--- 事業中)	

出典：鳥根県緊急輸送道路ネットワーク計画図/25.6
※記載内容の一部を最新情報に更新

施策	取組内容	取組時期	地区
1 大規模地震対策の強化	港湾BCPの策定及び推進	短期～長期	全域
	緊急輸送道路網の位置付け	短期～中期	福井～長浜

[取組時期] 短期：～5年、中期：5～15年、長期：15～30年

⑥基本戦略の具体的な取り組み（防災面）

戦略6 港内環境改善による災害時におけるリスク回避

小型船の適正管理、港湾施設の老朽化対策、冬季波浪対策の推進

船舶航行の支障となる放置艇



出典：国土交通省ホームページ

浜田港 新北防波堤の整備状況



出典：国土交通省中国地方整備局
境港湾・空港整備事務所ホームページ

	施策	取組内容	取組時期	地区
1	小型船の適正管理の推進	小型船だまりの整備 放置等禁止区域の指定	短期～中期 中期～長期	長浜、鰯石
2	港湾施設の老朽化対策の推進	長寿命化計画、予防保全計画の策定・推進	短期～長期	福井、長浜
3	冬季波浪対策の推進	防波堤の整備	短期～長期	福井

[取組時期] 短期：～5年、中期：5～15年、長期：15～30年

浜田港の主な施設整備構想（案）

